

ご存知ですか

あなたのまちの校区社会福祉協議会活動

「ふれあい食事会」

高齢者3人に1人は、健康に不安

「平成27年久留米市在宅高齢者基礎調査」により、人口における75歳以上でひとり暮らし高齢者は、5,789人。分析報告では、ひとり暮らし高齢者の3人に1人は健康に不安を抱えています。また、困りごとの上位は「力仕事」「買い物」となっています。

加齢による体力の低下などが、若く健康な人に比べ、買い物や通院などの外出、家事など身の回りの生活環境の維持を難しくし、栄養不良など健康悪化を招きやすい環境にあります。

楽しく食べて語ろう会

市社会福祉協議会では、昭和56年より月1回、市総合福祉センターで、高齢者を招いて会食会「楽しく食べて語ろう会」を実施しています。

その後、地域の皆さんの取り組みで、各小学校区のコミュニティセンターで校区ごとに開催されるようになり、現在では、よりきめ細やかに小地域



台川校区楽しく食べて語ろう会

校区の取組み
「ふれあい食事会」

での「ふれあい・いきいきサロン」でも、会食会が開催されています。

ふれあい食事会の内容は、校区ごとに特色があります。おいしいことはもちろん、季節の旬の食材を使うことや、端午の節句やお彼岸などの行事をテーマに献立を考えたり、栄養のバランスを重視したり、いろいろ食べられるバイキング方式をとったり、工夫されています。

また、ひとり暮らしではない



はし袋がいろいろをそえます

かなか作れないカレーやおでんもメニューに取り入れています。さらに、はし袋も折り紙で作りをするなど気配り思いやり・愛情のこもった食事会です。

なお、市社会福祉協議会のフェイスブックにも各校区のふれあい食事会の様子も掲載しております。

ホームページからも見られます。

ホームページアドレス
<http://www.heartful-volunteer.net/>

安心してボランティア活動を

ボランティア活動保険への加入手続きはお済みですか？

この保険はボランティア活動中に怪我をした場合の「傷害部分」と、第三者の身体または財物に損害を与えた場合の賠償金を支払う「賠償責任部分」をセットにした保険です。

保険期間は4月1日から翌年3月31日の一年間で掛金は年間350円(Aプラン基本タイプ)です。申し込みは、所定の用紙がありますので、直接市社会福祉協議会で手続きをしてください。

(※対象となるボランティア活動には条件があります)

また、災害被災地での支援活動に参加する場合は地震・噴火・津波による傷害をカバーする天災タイプに加入する必要があります。

【問合わせ】

市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL 0942・34・3035 FAX 0942・34・3090
E-mail/heartful@kumin.ne.jp

